



令和5年6月30日

## 二条中だより7月号

### 「魔の6月」

鬱陶しい天気が続く6月の終わり。梅雨明けが待ち遠しい日々です。教育界では「魔の6月」という言葉がささやかれることがあります。4, 5月をがんばりすぎて急にやる気がすぼみ、中だるみの6月がやってきて、学級が落ち着かなくなる状況を言います。今年はどうかな？と思って見ていましたが、まずまず無事に乗り越えられたのではないかと感じています。保護者のみなさまのご理解・ご協力の賜物と感謝いたします。また、6月というのは過去に度々、凶悪な事件が起こっています。何かに行き詰りやすい時期なのかもしれません。バイオリズムが確実に低下する時期です。やる気もなかなか出ません。イラ

イラも募ります。つい、子どもたちにきつく当たることがあるかもしれません。深呼吸をして、自分を外から眺めると、落ち着けます。と言いながら自分にそれができているのか、甚だ疑わしいですが。

6月3日から3年生は沖縄へ修学旅行に行きました。台風の影響もなく、奇跡的に3日間とも好天の中で旅行を満喫できました。なんと幸運な生徒たちだろうと、感心していたのですが、帰ってきてからの学年閉鎖。大変ご迷惑をおかけしました。同時に「禍福は糾える縄のごとし」という言葉を実感しました。6月23日は慰霊の日。式典会場の沖縄平和祈念公園へ訪問したことを、忘れずにいてほしいものです。

1、2年生も校外学習やチャレンジ体験で学校から離れて、多くの事を学んでくれました。

1年生は国立近代美術館でワークショップ形式の学習をしてきました。学級活動への刺激をもらったことでしょう。

2年生は働くことの意義が少しは理解できたのではないのでしょうか。

2学期以降の活動にこれらの経験が生きることを望みます。

明日から7月。京都の夏がやってきます。祇園祭も完全復活の様子です。寝苦しい夜が続きますが、快眠を心がけて、暑い夏を乗り切りたいと思います。快眠のために、心がけていることを一つ、お風呂にハッカ油を入れると湯上りがさわやかで、リラックス効果も期待できます。お試しください。

本を1冊紹介します。「親になってもわからない」(深爪 著)

誰もが迷いながら子育てしています。共感できる内容でした。